

Q1.まず初めに、御社への入社を決めた理由についてお聞かせください。

【福尾様】

橋本倉庫、倉庫内作業の事務作業をしている福尾典音です。よろしくお願いいたします。
入社した理由なんですけれども、実家でお正月に使う祝いの箸袋があるんですけれどもその柄がとてもきれいで印象に残っていたんですけれども、それを作っているのが溝端だと知って、他にどんな柄や商品を作っているのかが興味が湧き、調べているうちにおしぼりやナフキン、他にもいろいろなものを製造していて、今まで私はここの製品をいっぱい使ってきているんだということの驚きと感銘を受けました。皆さんが飲食店などで使用している商品に少しでも私が携わることができるのではと思い、入社を決めたのです。

Q2.入社前と後でのギャップはありましたか。

【中川様】

デザイン科の中川です。人間関係の良さです。
職場の方々は和歌山という自然に囲まれた環境で働かれていることもあって、皆さん物腰が柔らかく優しい方が多いです。また、地元を大切にされている方も多く、情に厚い印象があります。何か困った事があると親身に対応してくださるので心強いです。

Q3.次に、現在の仕事内容と1日の業務の流れについて教えてください。

【西村様】

新田工場 工場営業の西村です。まず、私たちは営業の方々のサポートをするという形で仕事をしております。入社後はまずメールの確認から始まり、午前中は商品の受発注の業務を行っております。
午後からは書類の整理であったり、納品の管理を行っております。1日で一番多い業務としましては、お客様の電話対応が主な仕事となっております。自分の仕事を行いながらお客様の電話対応するのはなかなか難しいですけど、臨機応変に対応する能力が鍛えられていると思います。

Q4.仕事のやりがいを感じる瞬間はどのような時でしょうか。

【茂木様】

新田工場 工場営業課の茂木翼と申します。お仕事のやりがいを感じる時ですね。
工場営業事務員でもあるんですけども、お客様の対応が多いので、やっぱりお客様と直接やりとりした時に感謝された時は特にお役に立てたなと感じますね。

Q5.逆に大変だと感じる瞬間はどのような時でしょうか。

【茂木様】

基本的に営業さんと違って営業事務になりますので、目に見えないお客様とのやりとりがほとんどです。なので、電話対応の時にはお客様の顔が見えないので、言葉選びや伝え方を工夫するようにしていますが、ちょっとやっぱりうまいこと伝わらないこともあるので、どうしてもその時が大変だなと感じますね。

Q6.職場の雰囲気や環境はいかがでしょうか。

【和田様】

新田工場 印刷課和田と申します。よろしくお願いします。

上司や先輩たちがとても、コミュニケーションを取りやすい空間を作ってくれているので、僕が何か仕事で困った時とかに質問とてもしやすいですし、仕事をしていてとてもやりやすい環境だと思っています。

Q7.お昼休みの過ごし方について教えてください。

【福尾様】

お昼はご飯をしっかり食べて、それぞれの時間を過ごして、頭と体をリフレッシュさせて午後の業務に備えています。

Q8.勤務時間や残業の状況について教えてください。

【和田様】

勤務時間は基本8時間で、ほとんど残業というものがなくて、どうしても仕事が忙しい時期とかに残業することはあるんですけど、基本的には定時で終わっています。

Q9.仕事を通じて成長したと感じる点がありますか。

【中川様】

はい。入社当初はソフトの扱いにも苦労していたのですが、先輩方のサポートのおかげで少しずつですが仕事をこなせるようになってきました。ですが、まだ至らない点も多いので、皆さんの役に立てるよう責任を持って仕事に取り組みたいと思っています。

Q10.学生時代の経験で現在の仕事に役立っていることはありますか。

【和田様】

はい。学生時代、担任の先生から素直な気持ちが必要だと教わり、それを今でも大切にして仕事に役立てています。

Q11.和歌山という地域で働くことを選んだ理由や、和歌山への思いについてお聞かせください。

【福尾様】

ずっと和歌山で暮らしてきて、いろんな方々に今まで支えてきてもらって成長してきました。今でも助けていただいたりしていますので、私も地元で和歌山に貢献、恩返しができるように働こうと思ったのが、和歌山を選んだ理由です。

Q12.御社にはどのような人材が向いていると思いますか。

【茂木様】

溝端紙工印刷だと色々な業務がありますが、工場営業としては人と接することが好きで、臨機応変に対応できる人が望ましいと思っています。

Q13.社員旅行があることの良さについて教えていただければと思います。

【和田様】

やはり仕事以外でいろいろな人と関わりが持てるというところが一番いいところかなと思いますね。仕事だけではやはりその人の一部分しか見れないというか、あまりその人を知るきっかけにはならないと思うので、社員旅行を通していろいろな人と関わって、コミュニケーションをいっぱいにとって楽しむというのが一番いいところかなと思います。

Q14.かつらぎ町ならではの良さについて教えてください。

【茂木様】

かつらぎ町は少子化に取り組んでいる印象が強くて、会社自体でも若手社員の結婚出産を応援しますと明言してるんですけども、私自身も早くに結婚して子供を一人出産してますので、会社からお祝い金をもらったりと、子供に対して町全体、企業も合わせて力を入れてるなという印象を持っています。

Q15.就職活動中の学生に伝えたいことがあればお話しください。

【西村様】

周りと比べたり、不採用が続いて落ち込んだり、焦ったりする気持ちもあると思いますが、自分のペースで頑張ることが一番だと思っているので、自分の軸さえ見失わなければ、きっと自分に合った会社が見つかるのではないかと思います。